HONDA
The Power of Dreams

Honda Access

取 付 説 明 書

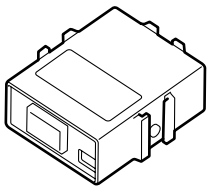
リバース連動ドア ミラー	2010. 2
CR-Z	

目次

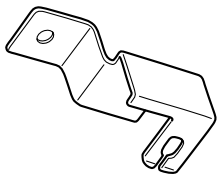
構成部品 1
必要工具 / 用具 2
取り付けをする前に
● コーション マークの説明 2
● 作業上の注意 3
● ワイヤー ハーネスの取り扱いの注意 3
● ジョイント コネクターの 取り付け方法 4
取り付け概要図 5
取り付け方法と手順
● 車両部品の取り外し 5
● コントロール ユニットの取り付け 10
● ハーネスの通線 11
● ヒューズの接続 18
● ヒューズ ラベルの貼り付け 19
取り付け後の確認
● 取り付け確認 19
● 作動確認 19
● 復元作業 19
ヒューズの場所 19
ドア ミラーの下降角度調整 20

構成部品

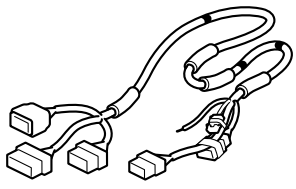
コントロール ユニット



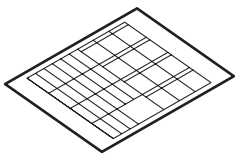
ブラケット



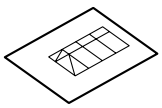
ハーネス



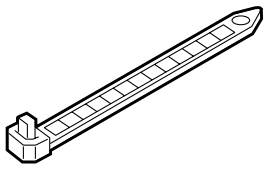
ヒューズ ラベル A



ヒューズ ラベル B



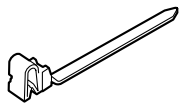
ハーネス バンド(11)



© 株式会社ホンダアクセス 2010

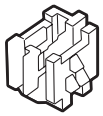
08V08-SZT-0000-90

ホルダー付きハーネス バンド

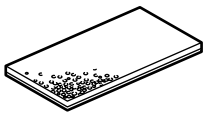


ジョイント コネクター カバー

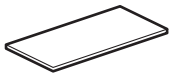
ジョイント コネクター ケース



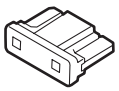
ウレタン テープ



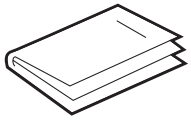
アルミ テープ



20A ヒューズ



取扱説明書



必要工具 / 用具

- スパナ
- ニッパー
- 脱脂洗浄剤（Honda 純正用品）
- ウエス
- ソケット
- ラチェット
- ハンディ リムーバ セット（KTC ATP2014）相当品
- プライヤー
- プラス ドライバー
- マイナス精密ドライバー
- 粘着テープ
- 絶縁テープ

取り付けをする前に

コーション マークの説明

取り付けに関することや，その他のアドバイスは下記の表示を使って記載します。
しっかりとお読みください。

アドバイス

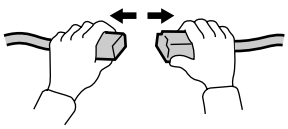
・ 故障，破損するのを防ぐためのアドバイスを記載しています。
・ 知っておくと便利なことを記載しています。

作業上の注意

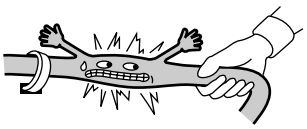
- 用品取り付けの際は，車両本体および各部品に傷を付けたり，破損しないように注意して作業を行ってください。
- 車両部品を取り外す際は，復元時の事を考えて，取り付け状態を確認してから取り外してください。
- 車両部品のツメや部品を固定しているクリップ等を外す際は，破損しないように注意して作業を行ってください。なお，復元時には浮きなどがないよう，ツメやクリップ等は確実に取り付けてください。
- 用品を取り付ける際，ボルト，スクリューなどは取付説明書に指示されている部品を必ず使用してください。安易に似ている部品を使用すると，トラブル等の原因になる恐れがあります。
- シールや両面テープなどを貼り付ける際には，貼り付け面の油，ゴミ，汚れ等を，脱脂洗浄剤を染み込ませたウエスで完全に拭き取り，十分に乾燥させてから貼り付けてください。脱脂洗浄剤は，直接貼り付け面にかけて使用しないでください。

  脱脂洗浄剤は，Honda 純正用品を必ずご使用ください。
- 貼り付け作業を行う際は，車両貼り付け面の温度を 15 ～ 40 ℃に保つ事を厳守してください。特に冬期の低温時には，両面テープ等の粘着性が低下する事があるため，車両貼り付け面を暖めてから貼り付けてください。
- 貼り付け時は，用品および車両部品を破損しないよう注意しながら十分に圧着してください。
- 貼り付け作業を行う場合，貼り直すことのないように注意してください。貼り直しを行うと破損または両面テープ等の性能が十分に発揮されない場合があります。
- 車両バッテリーからマイナス（－）端子の接続を外してください。事前に車両ヘッド ユニット等の設定を記録しておいてください。作業終了後，車両バッテリーにマイナス（－）端子を接続してから，記録しておいた設定内容を車両ユニットに書き込み直してください。時計がある場合は，時間設定を現在時間に合わせ直してください。
- 上記の内容をご理解の上，車両のサービス マニュアルの整備情報と作業に関連している項に準じて作業を行ってください。特に，安全には十分注意してください。

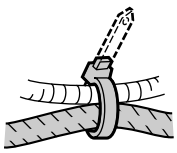
ワイヤー ハーネスの取り扱いの注意



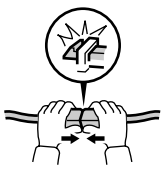
カプラー，端子類の取り外しは，ハーネスを引張らず，接続部本体を持って外すこと。



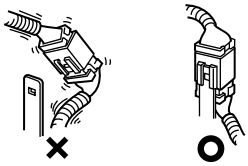
ハーネス類は強く引張らないこと。ハーネス損傷の原因になります。



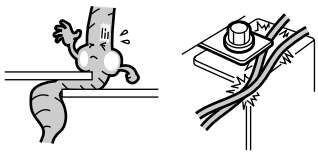
ハーネス バンドの端末は，余った部分をカットすること。



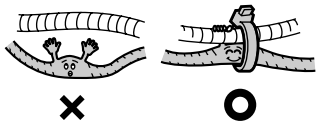
カプラー，端子類の接続は，確実にロックするまで差し込むこと。



カプラーをステイから外した場合は，必ずもとに戻し，作業終了後に抜け等がないことを再確認すること。



部品組み付け時は，ハーネスのかみ込みに注意する。



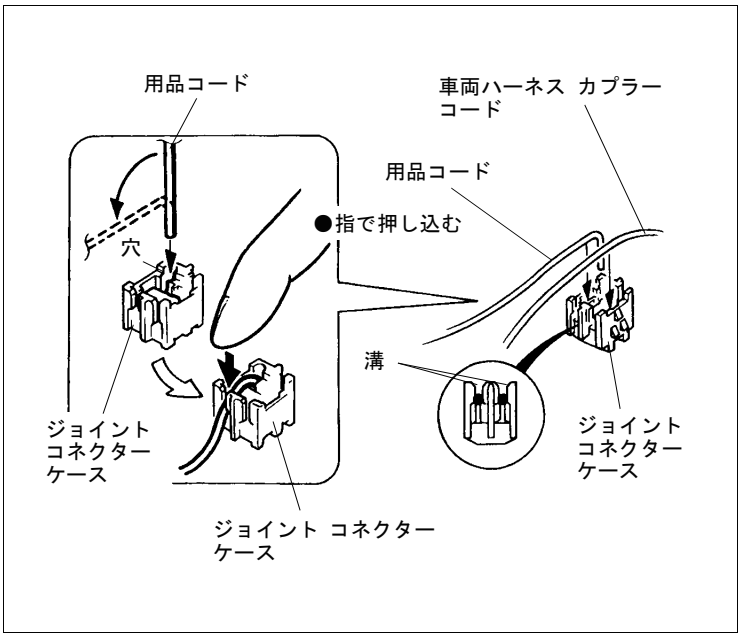
ハーネスは，たれ下がらないよう車両のハーネス等にクランプする。車両のクランプ等外した場合は必ずもとに戻すこと。

アドバイス

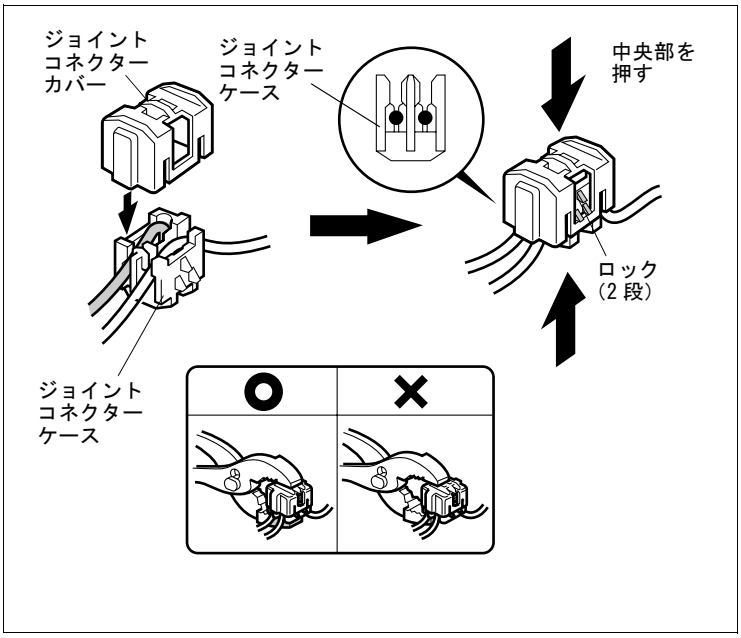
- SRS ハーネスにはクランプ等をしないでください。

ジョイント コネクターの取り付け方法

1. コードの先端をジョイント コネクター ケースの穴に差し込み，コードを折り曲げて車両ハーネス カプラーのコードとともにジョイント コネクター ケースに取り付ける。コードは指で溝部に押し込んでください。



2. ジョイント コネクター カバーをかぶせ，コードが外れないようにカバーを手で押してロック（1 段目）し，更にプライヤーで**ロック（2 段目）**して取り付ける。



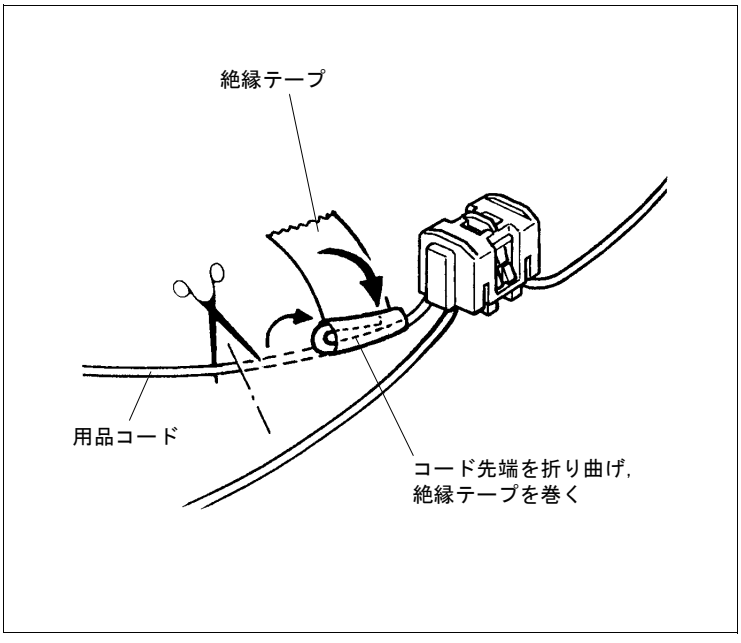
アドバイス

・2 段目のロックをする際は，カバーとケースの中央部をプライヤーではさんでロックしてください。カバーの片側ずつプライヤーで押さえつけてロックをしないでください。接触不良や断線の原因となります。

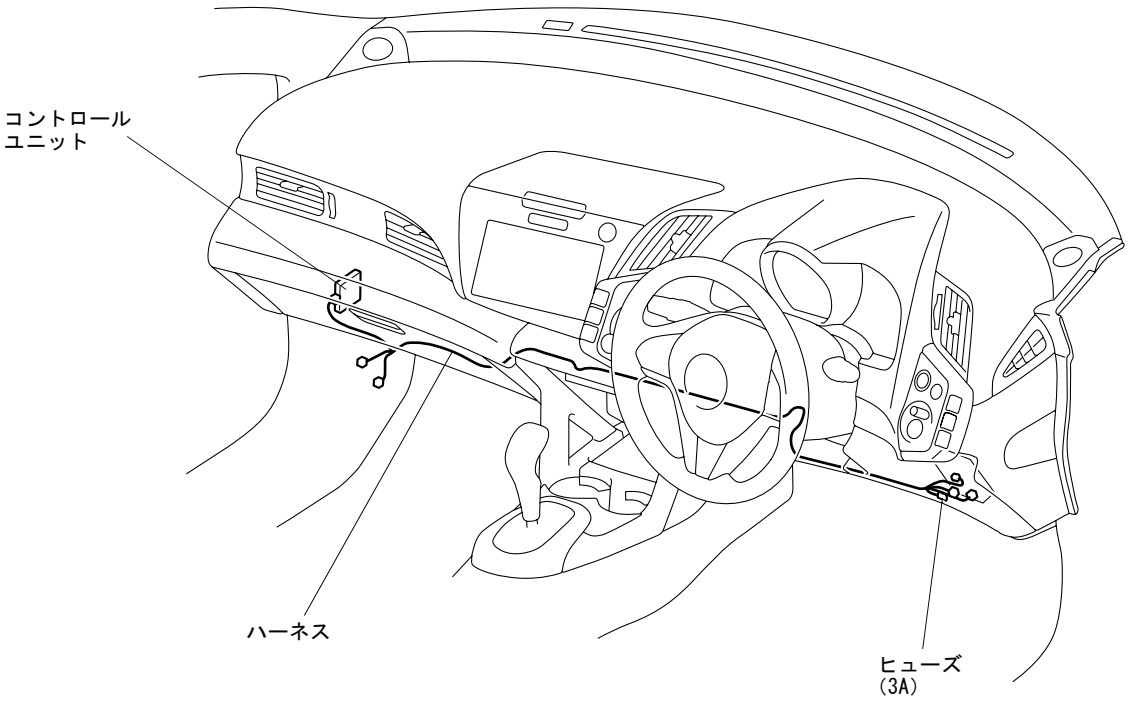
〈ジョイント コネクターを誤って取り付けた場合のご注意〉

- 一度取り付けたジョイント コネクターは，取り外さないでください。
- ジョイント コネクターを車両側の違うコードに誤って取り付けた場合は，コネクター カバーとコネクター ケースが圧着していることを確認後，下記の要領で処理をし，あらためて新品のジョイント コネクターで車両側の適切なコードに取り付けてください。
  （補修用ジョイント コネクターが用意されています。Honda 販売店でお求めください。）

1. 用品コードをジョイント コネクターから約 40 ㎜ 程残して切断します。
2. ショート防止の為，図のようにコード先端を折り曲げ絶縁テープを巻きます。



取り付け概要図

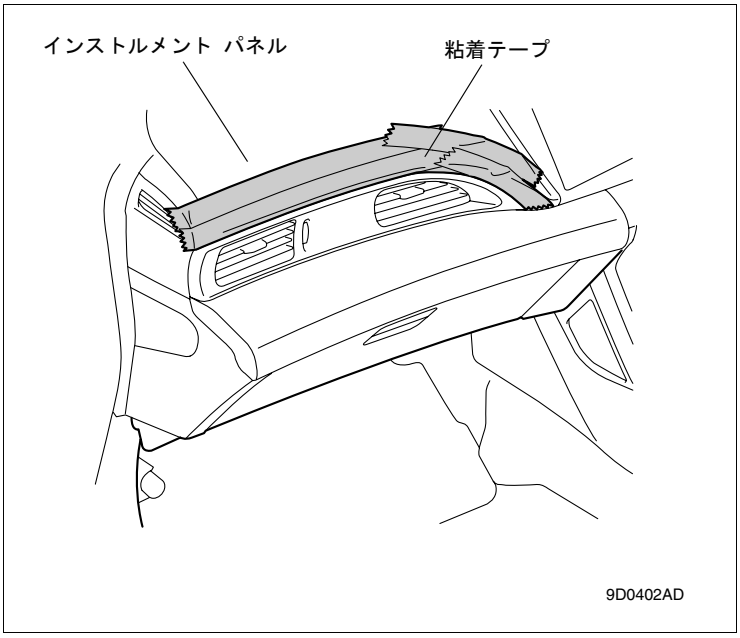


982605AD

取り付け方法と手順

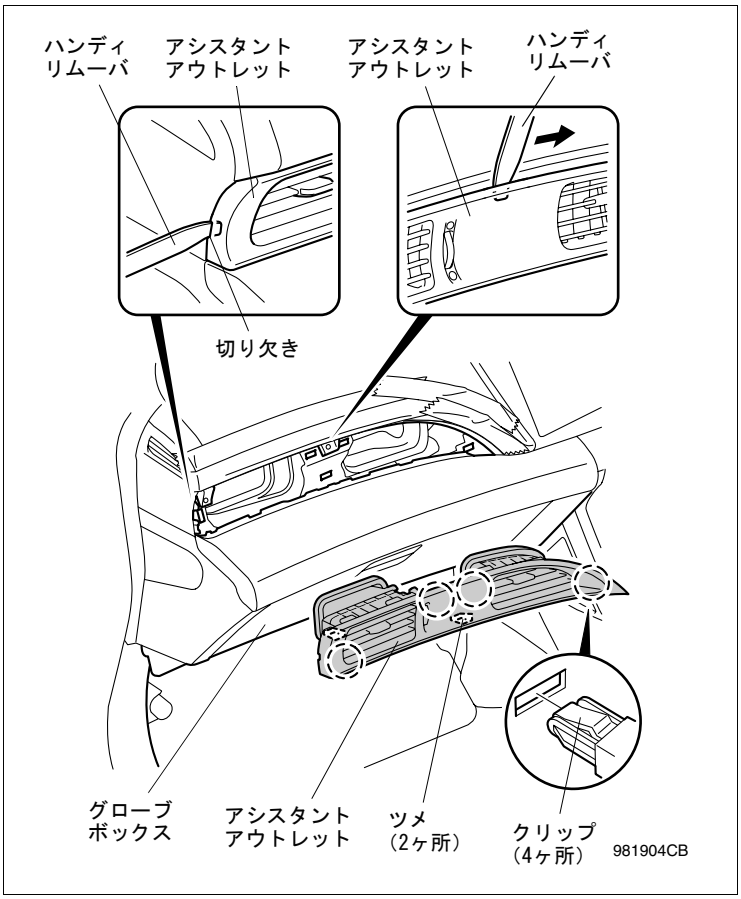
車両部品の取り外し

1. 図のように傷付き防止用の粘着テープをインストルメント パネルに貼り付ける。

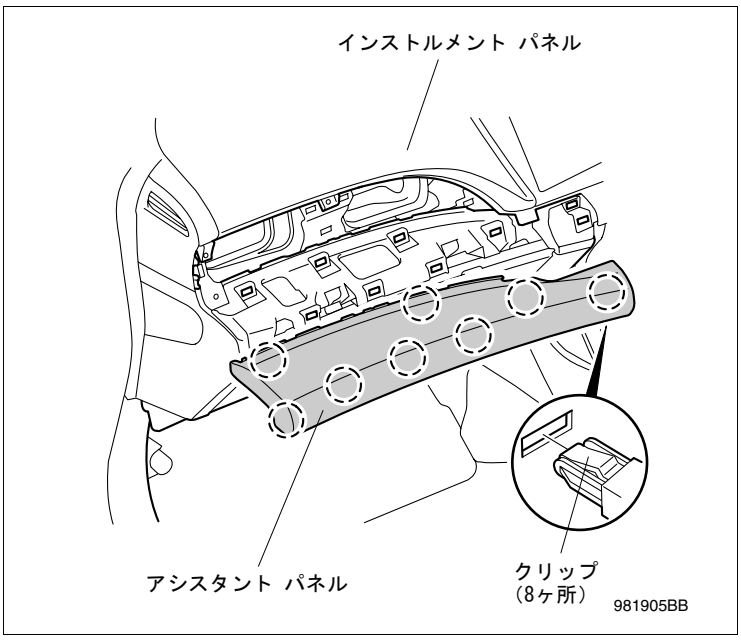


9D0402AD

2. アシスタント アウトレットの切り欠きにハンディ リムーバを差し込み，クリップ 1ヶ所とツメ 1ヶ所を外して浮かせる。
3. アシスタント アウトレットの図に示す位置にハンディ リムーバを差し込み，車両右側に動かしながらクリップ 3ヶ所とツメ 1ヶ所を外して取り外す。



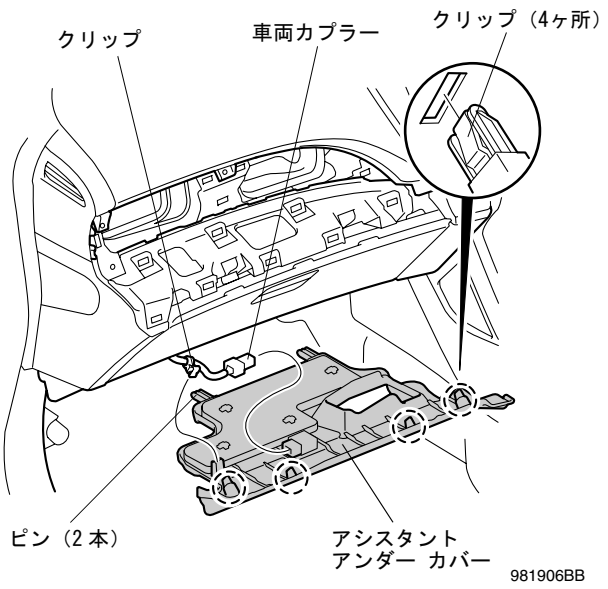
4. クリップ 8ヶ所を外してアシスタント パネルを取り外す。



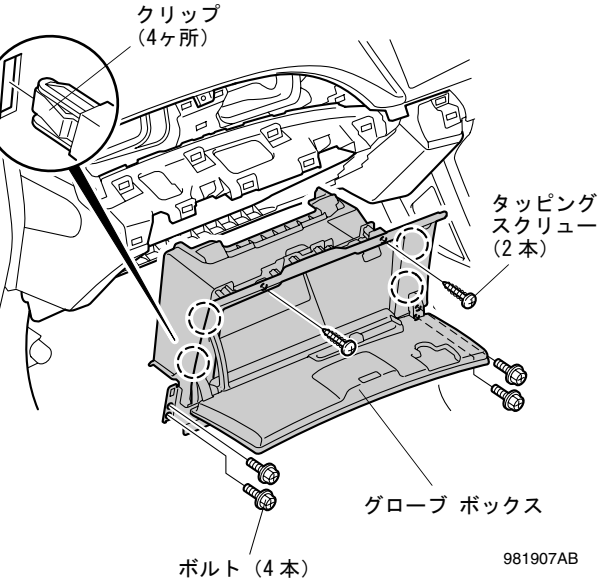
5. クリップ4ヶ所とピン2本を外してアシスタント アンダー カバーを取り外す。

アドバイス

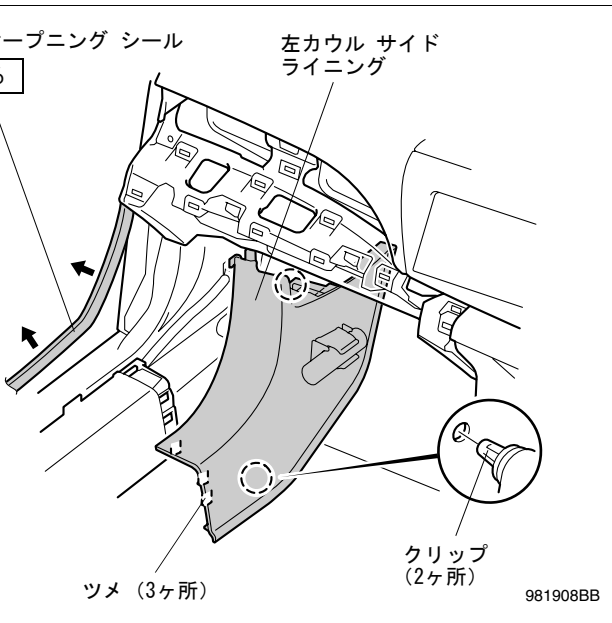
・ 車両フット ライト装備車は，クリップ1ヶ所と車両カプラーの接続を外してください。



6. グローブ ボックスを開ける。
7. ボルト4本，タッピング スクリュー2本，クリップ4ヶ所を外してグローブ ボックスを取り外す。



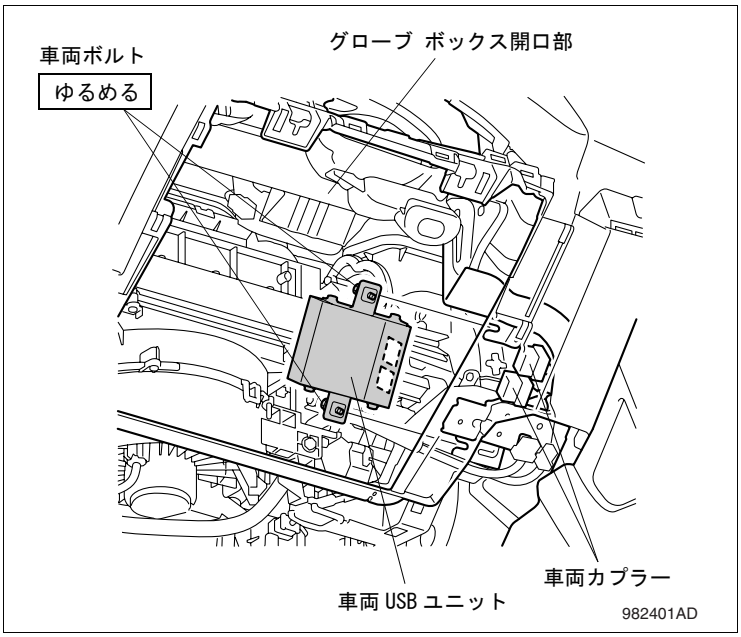
8. ドア オープニング シールをめくる。
9. クリップ2ヶ所とツメ3ヶ所を外して左カウル サイド ライニングを取り外す。



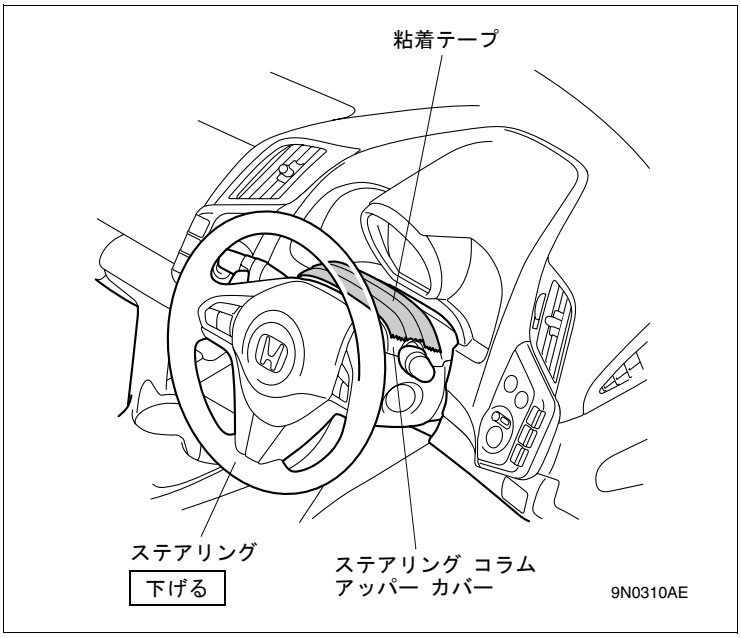
・ 車両 USB ユニット		
	装備車	手順 10-11
	非装備車	手順 12 へ

〈車両 USB ユニット装備車〉

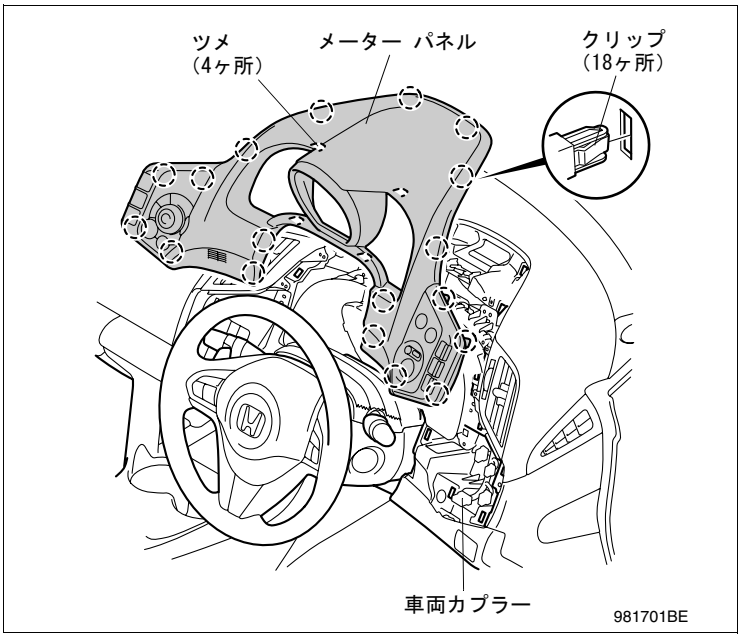
10. 車両ボルト 2 本をゆるめて車両 USB ユニットを引き出す。
11. 車両カプラー 2 個の接続を外して車両 USB ユニットを取り外す。



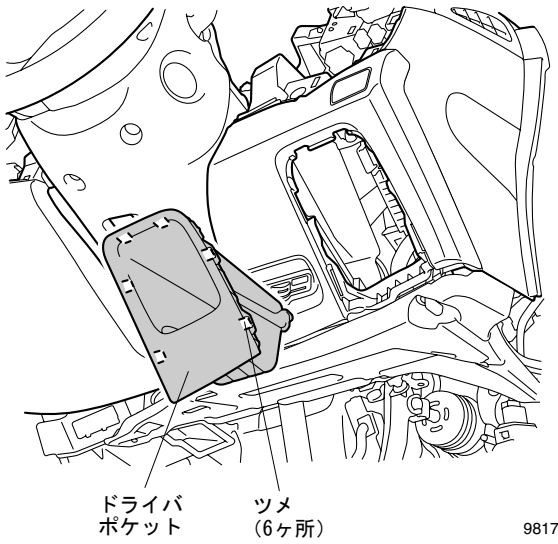
12. ロック レバーを緩め，ステアリングを下げる。
13. 図のように傷付き防止用の粘着テープをステアリング コラム アッパー カバーに貼り付ける。



14. クリップ 18ヶ所とツメ 4ヶ所を外してメーター パネルを引き引き出し，車両カプラーの接続を外して取り外す。



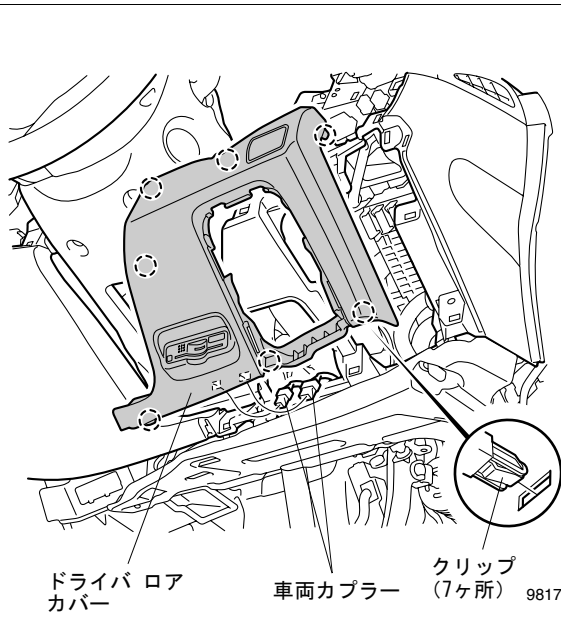
15. ツメ6ヶ所を外してドライバ ポケットを取り外す。



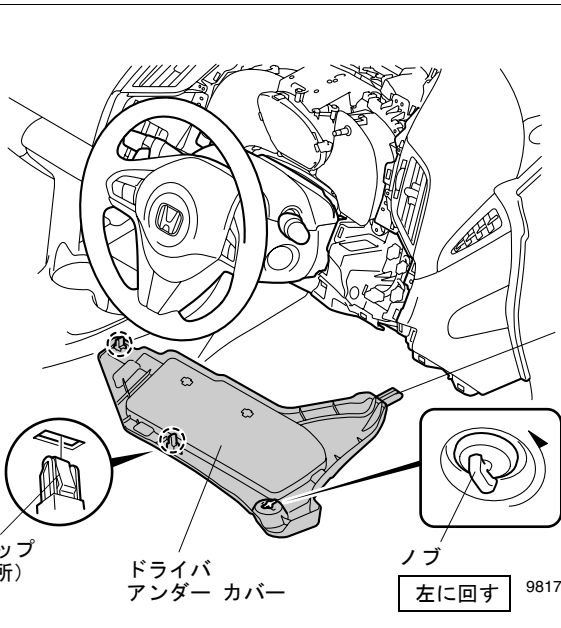
16. クリップ7ヶ所を外してドライバ ロア カバーを取り外す。

アドバイス

- **車両標準ETC装備車は，車両カプラーの接続を外してください。**



17. ノブを左に回す。
18. クリップ2ヶ所とピン1本を外してドライバ アンダー カバーを取り外す。

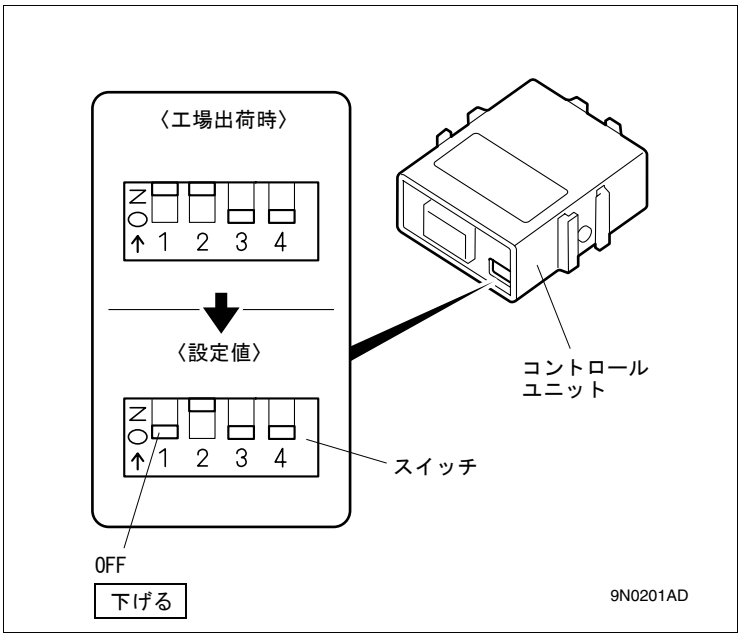


コントロール ユニットの取り付け

19. コントロール ユニットのスイッチの ON/OFF 位置を図のように設定する。

アドバイス

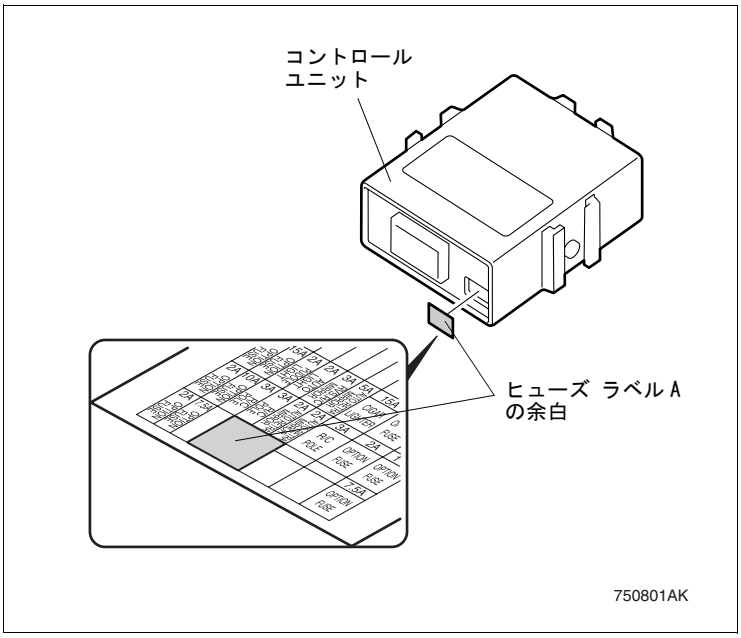
- 車両の金属部に触れる等して，体の静電気を逃がしてからスイッチの設定をしてください。



20. ヒューズ ラベル A の余白をコントロール ユニットに貼り付ける。

アドバイス

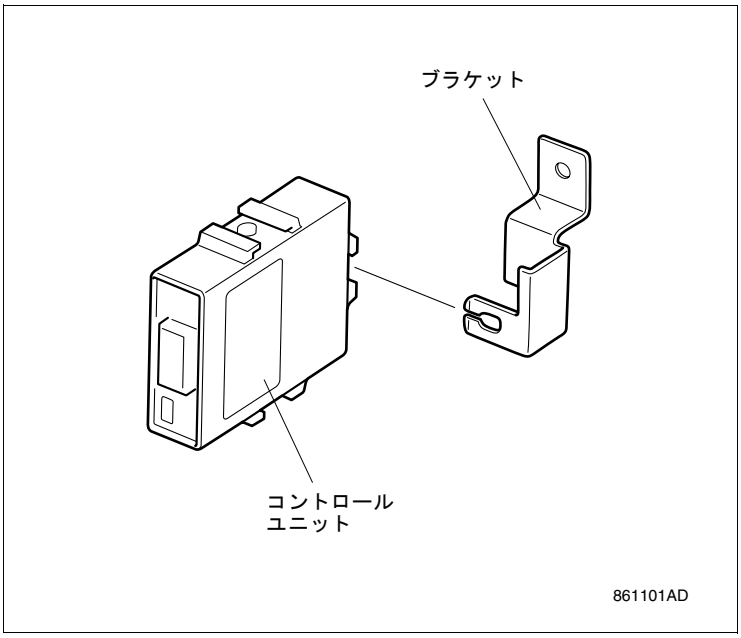
- ヒューズ ラベル A の貼り付け面を，あらかじめ脱脂洗浄剤で清掃してください。



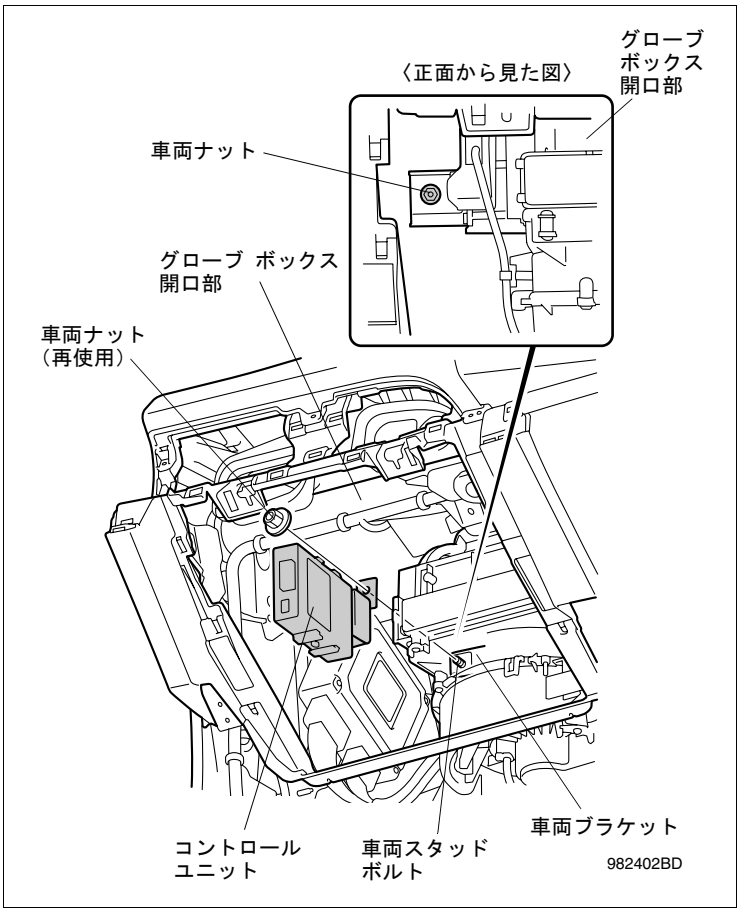
21. ブラケットをコントロール ユニットに取り付ける。

アドバイス

- ブラケットの取り付け向きに注意してください。



22. 車両ナットを一旦外し，外した車両ナットでコントロール ユニットを車両ブラケットに取り付ける。

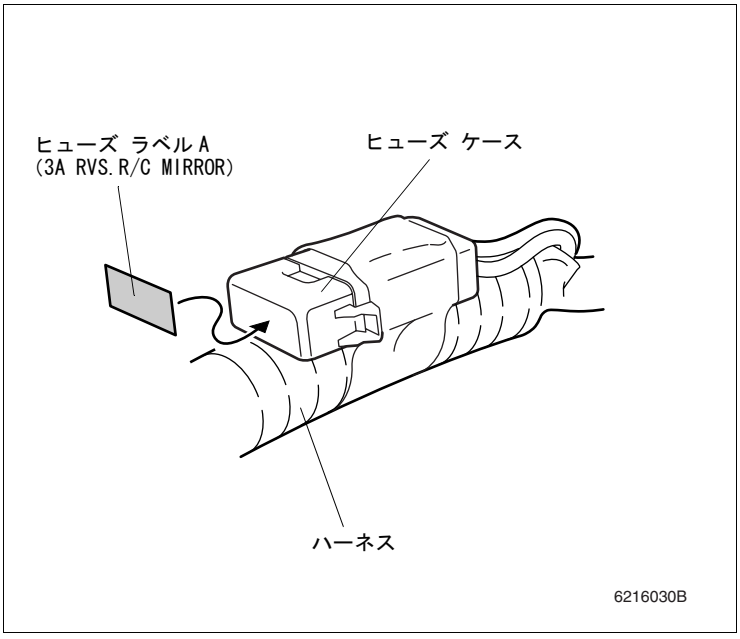


ハーネスの通線

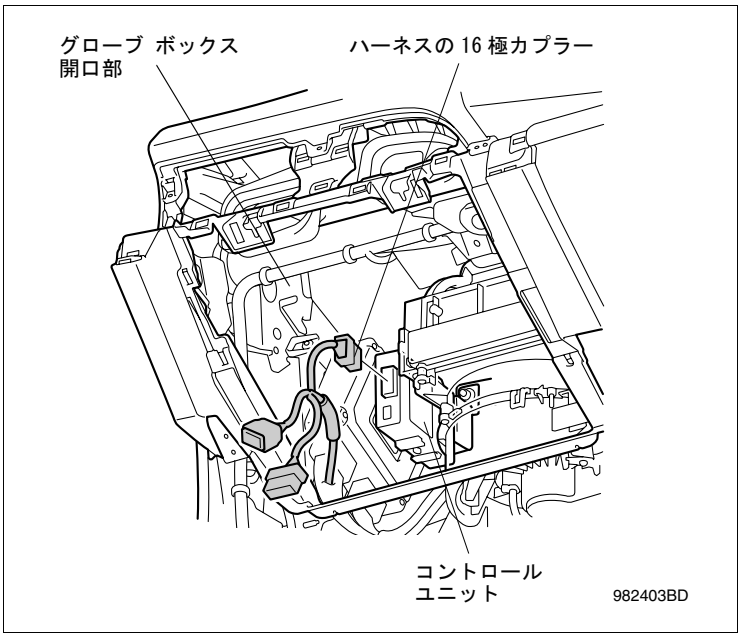
23. ハーネスのヒューズ ケースにヒューズ ラベル A (3A RVS.R/C MIRROR) を貼り付ける。

アドバイス

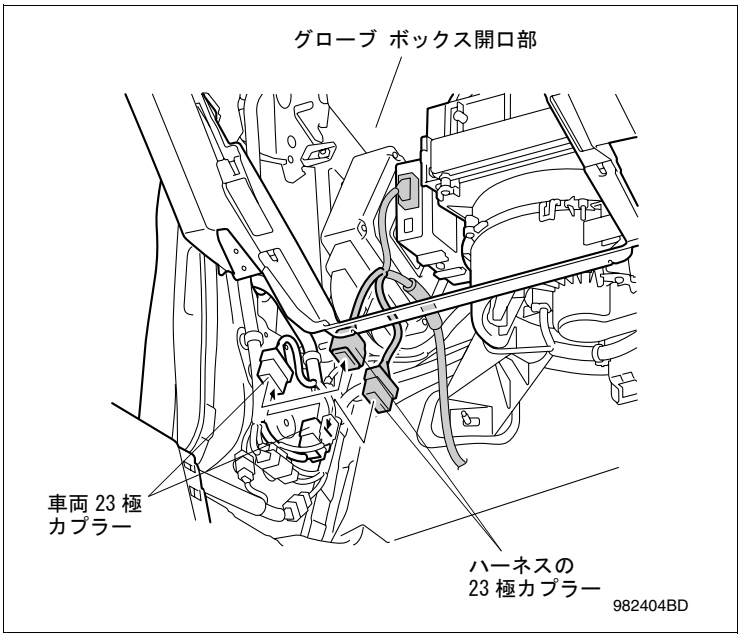
・ ヒューズ ラベル A の貼り付け面を，あらかじめ脱脂洗浄剤で清掃してください。



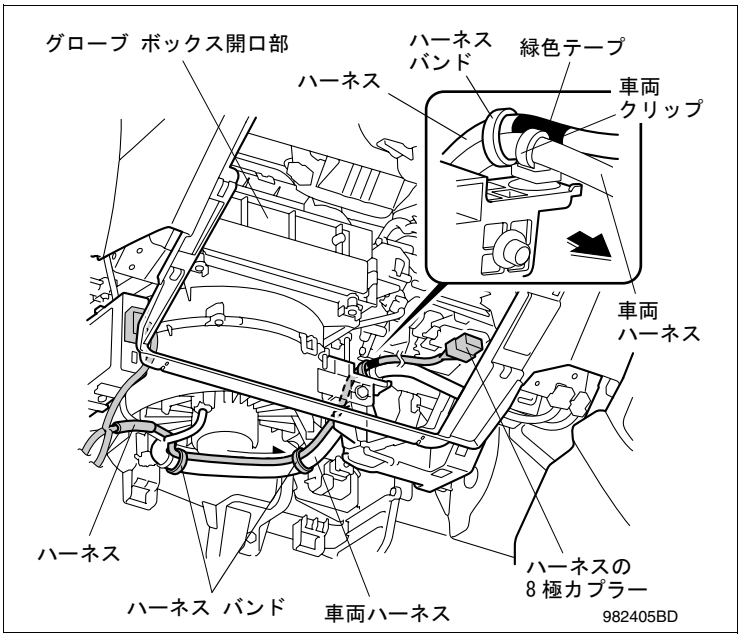
24. ハーネスの 16 極カプラーをコントロール ユニットに接続する。



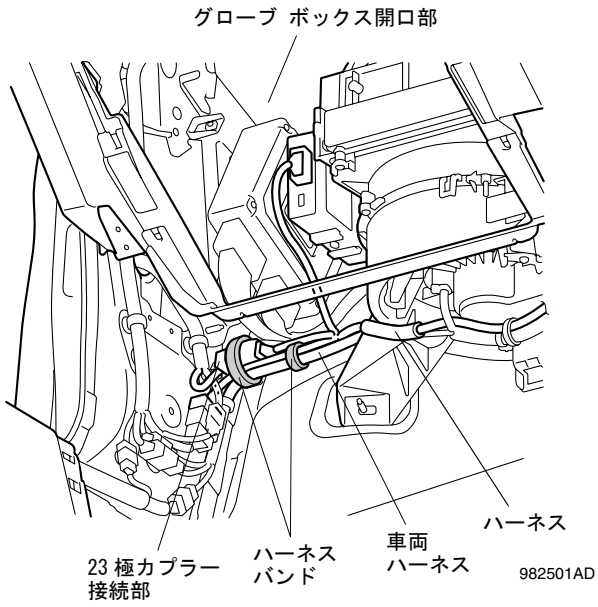
25. 車両 23 極カプラーの接続を外してハーネスの 23 極カプラーを割り込み接続する。



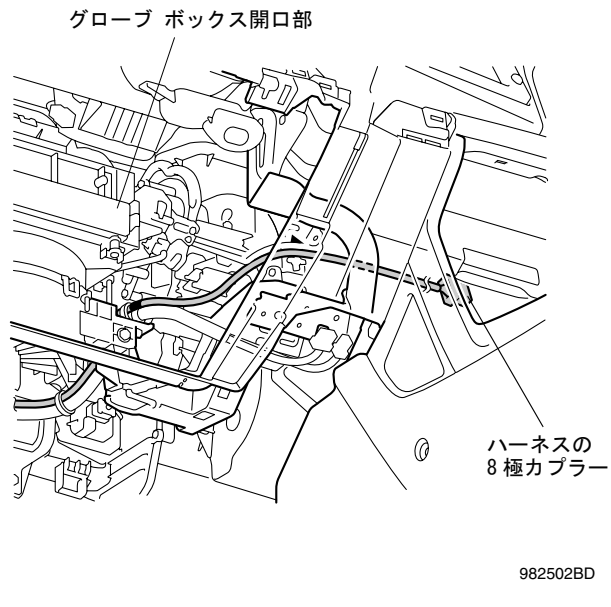
26. ハーネスの 8 極カプラーを車両右側へ通線する。
27. ハーネスの緑色テープ部を車両クリップに合わせ，ハーネス バンド 1 本で車両ハーネスに固定する。
28. ハーネス バンド 2 本でハーネスを車両ハーネスに固定する。



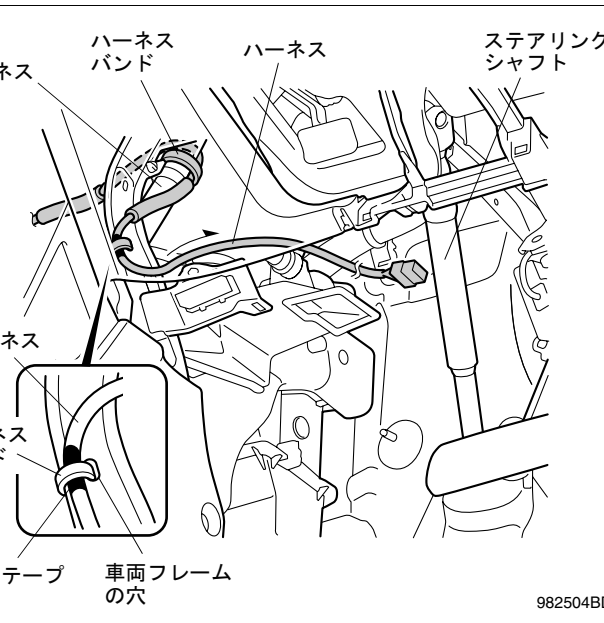
29. ハーネス バンド1本でハーネスを車両ハーネスに固定する。
30. ハーネス バンド1本で23極カプラー接続部を車両ハーネスに固定する。



31. 図のようにハーネスの8極カプラーを車両右側へ通線する。



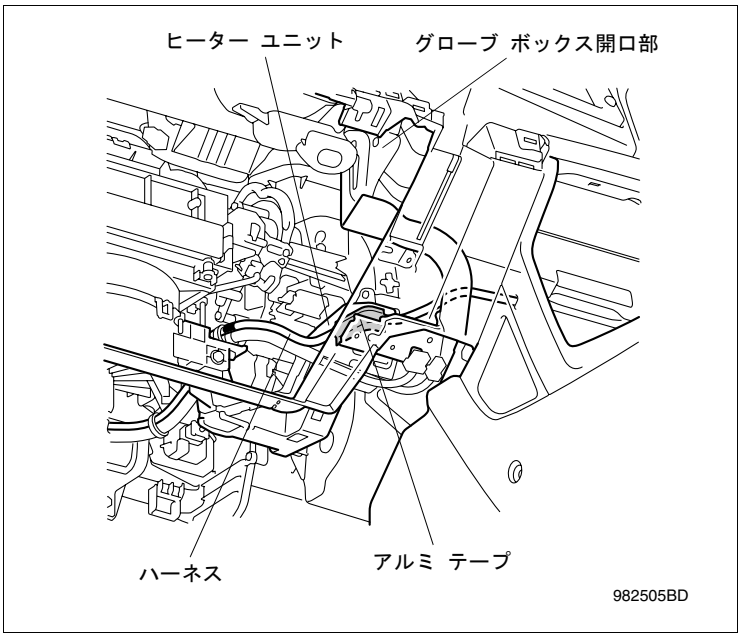
32. ハーネスの緑色テープ部を車両フレームの穴に合わせ，ハーネス バンド1本で車両フレームに固定する。
33. ハーネス バンド1本でハーネスを車両ハーネスに固定する。



34. アルミ テープ 1 枚でハーネスをヒーター ユニットに固定する。

アドバイス

・ アルミ テープの貼り付け面を，あらかじめ脱脂洗浄剤で清掃してください。

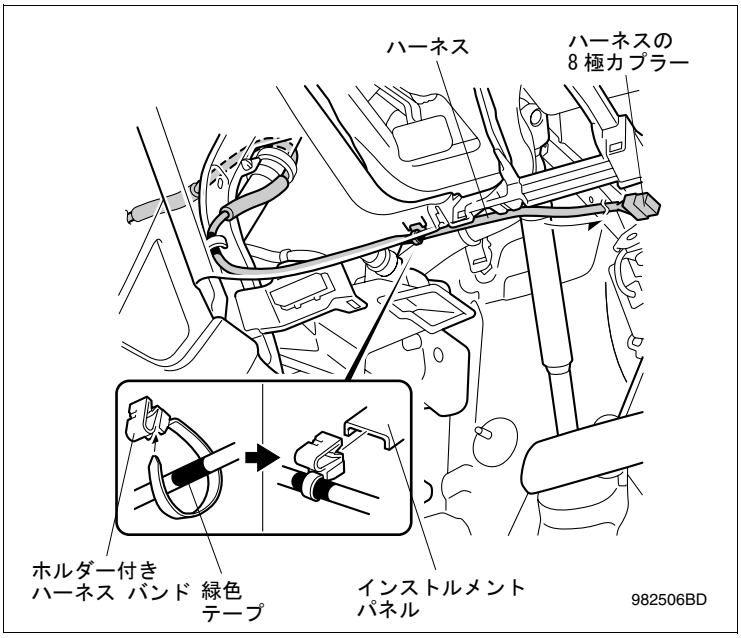


・ 他の用品ハーネスが通線されて	
いない	手順 35-36
いる	手順 37 へ

〈他の用品ハーネスが通線されていない〉

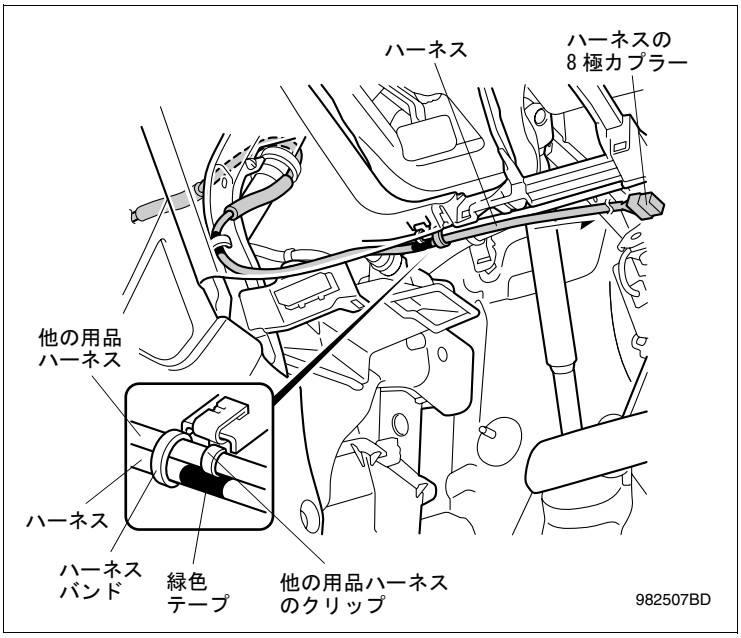
35. ハーネスの 8 極カプラーを車両右側へ通線する。
36. ホルダー付きハーネス バンド 1 本でハーネスの緑色テープ部をインストルメント パネルに固定する。

手順 39 へ

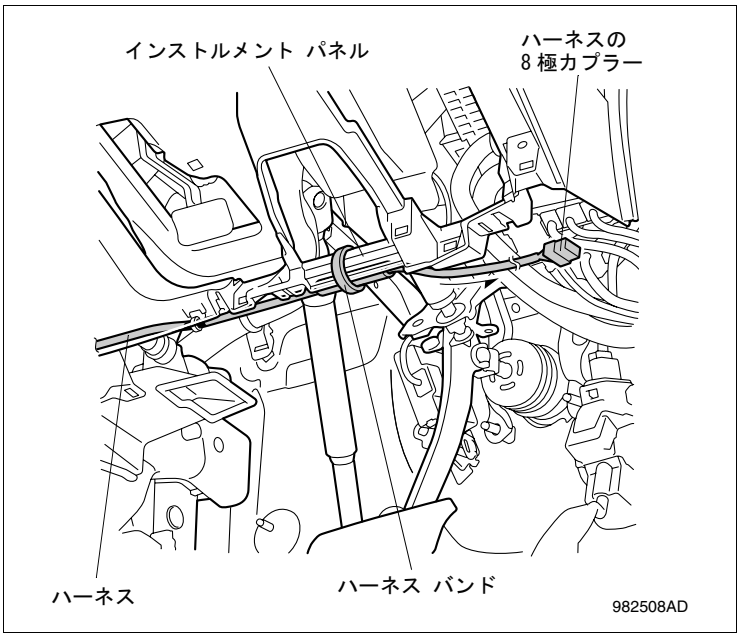


〈他の用品ハーネスが通線されている〉

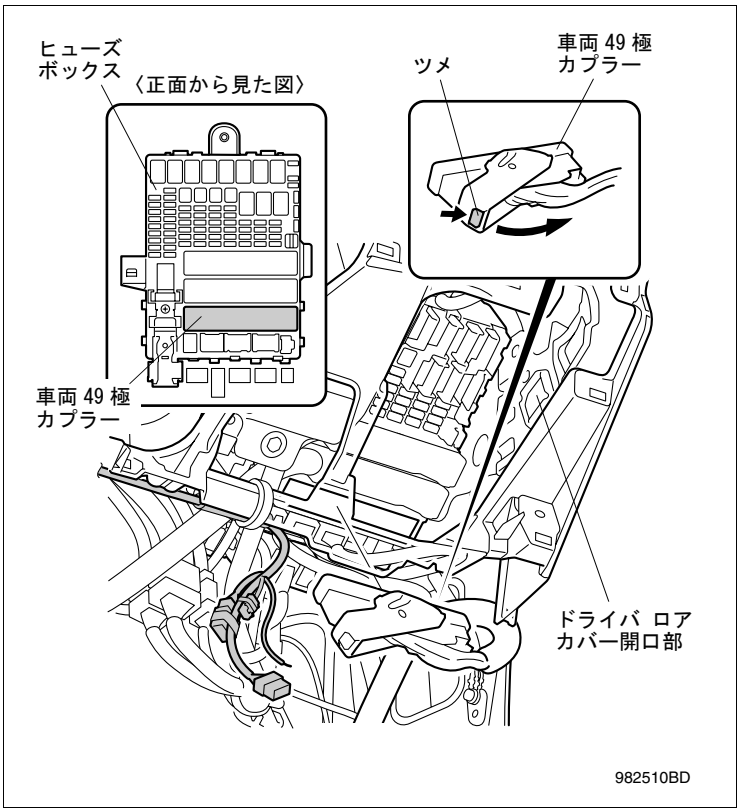
37. ハーネスの 8 極カプラーを車両右側へ通線する。
38. ハーネスの緑色テープ部を他の用品ハーネスのクリップに合わせ，ハーネス バンド 1 本で車両ハーネスに固定する。



39. ハーネスの 8 極カプラーを車両右側へ通線する。
40. ハーネス バンド 1 本でハーネスをインストルメント パネルに固定する。



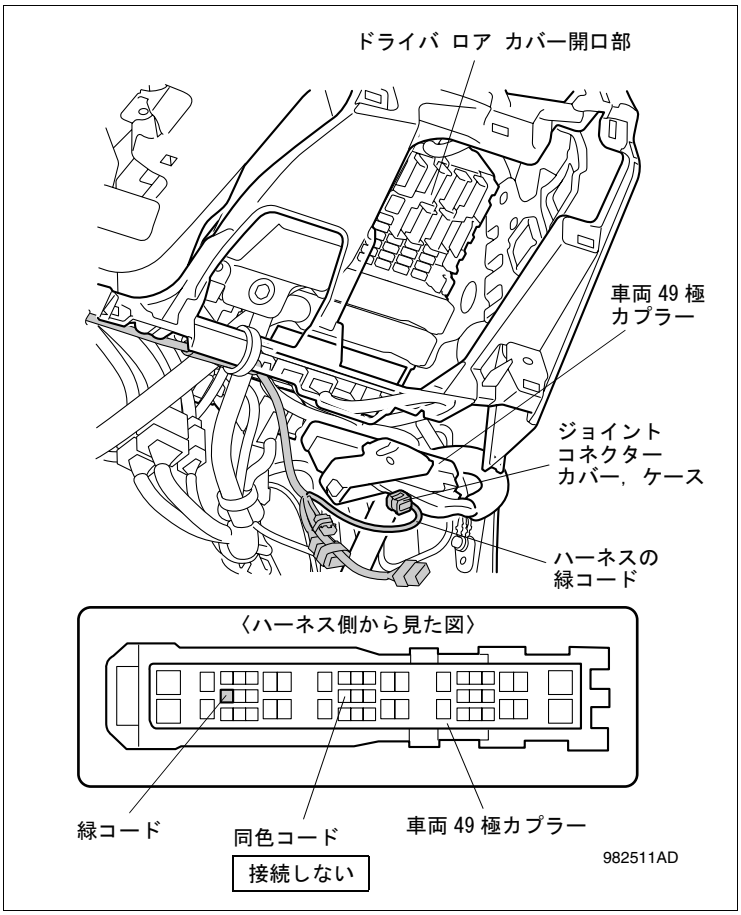
41. 車両 49 極カプラーの接続をヒューズ ボックスから外す。



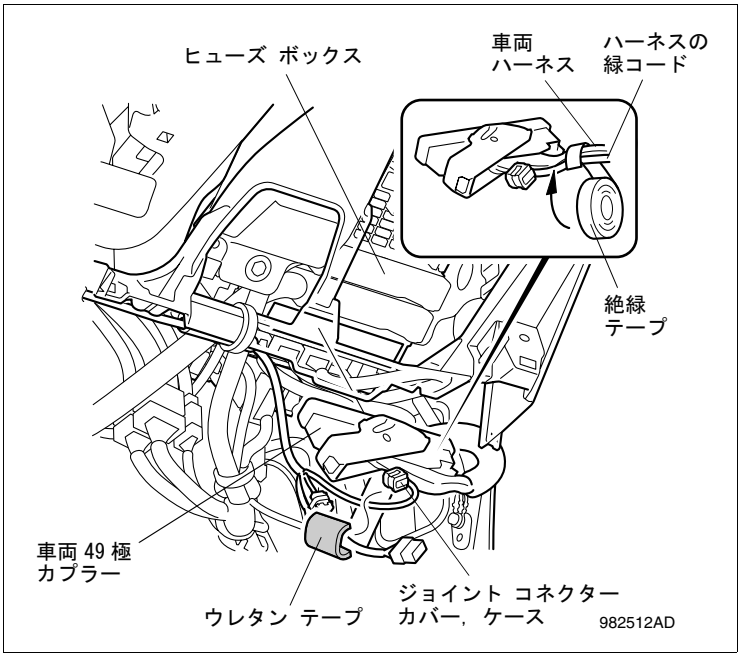
42. ジョイント コネクター カバー, ケースでハーネスの緑コードを車両 49 極カプラーの緑コードに接続する。

アドバイス

- **ジョイント コネクターの接続方法は「ジョイント コネクターの 取り付け方法」を参照してください。**
- **コードの接続位置を間違えないように注意してください。**



43. 絶縁テープでハーネスの緑コードを車両ハーネスに固定する。
44. ウレタン テープ1枚をジョイント コネクターカバー, ケースに巻き付ける。
45. 車両 49 極カプラーをヒューズ ボックスに元通りに接続する。

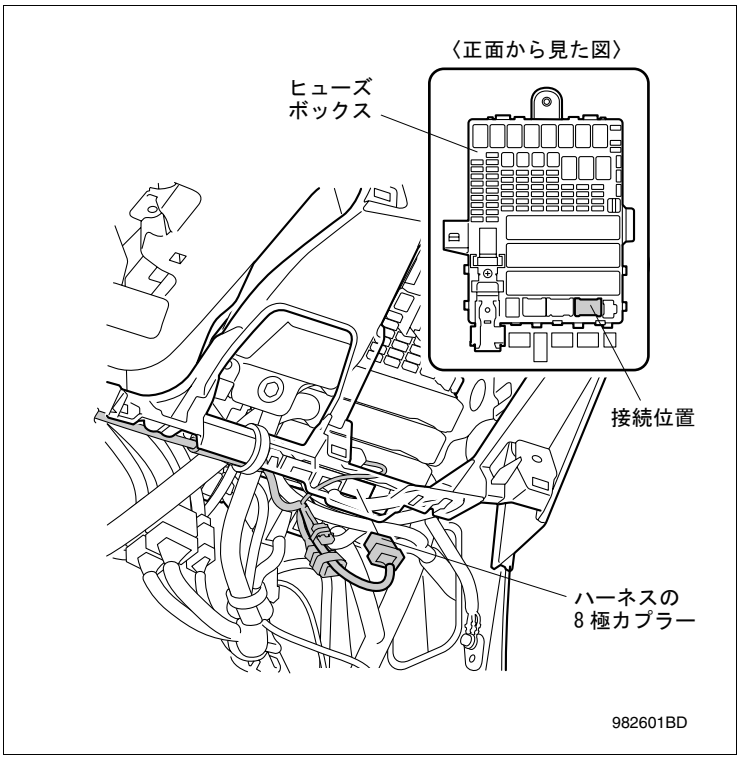


・他の用品を装着していない	手順 46
・既に他の用品を装着している	手順 47 へ

〈他の用品を装着していない〉

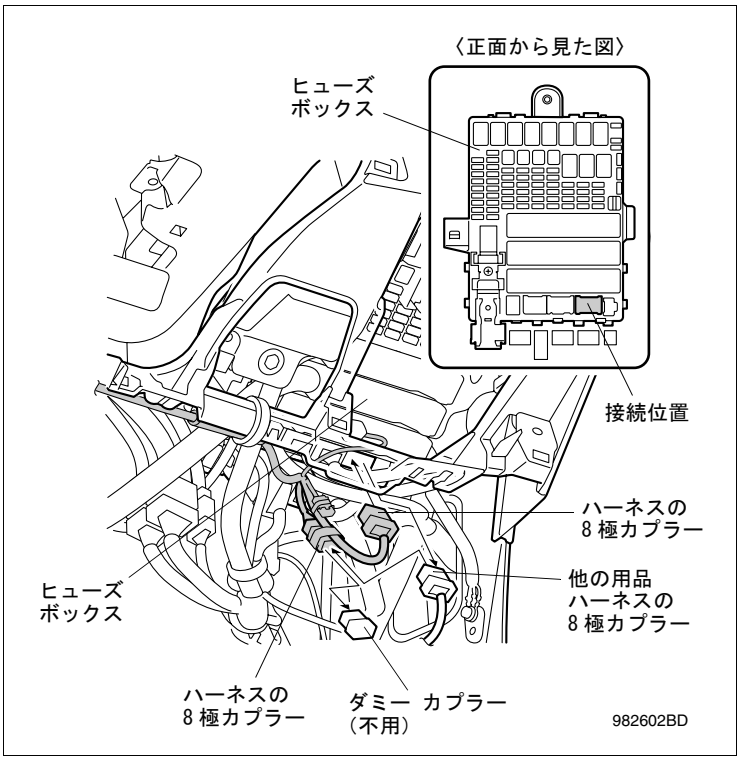
46. ハーネスの 8 極カプラーをヒューズ ボックスの 8 極カプラーに接続する。

手順 50 へ

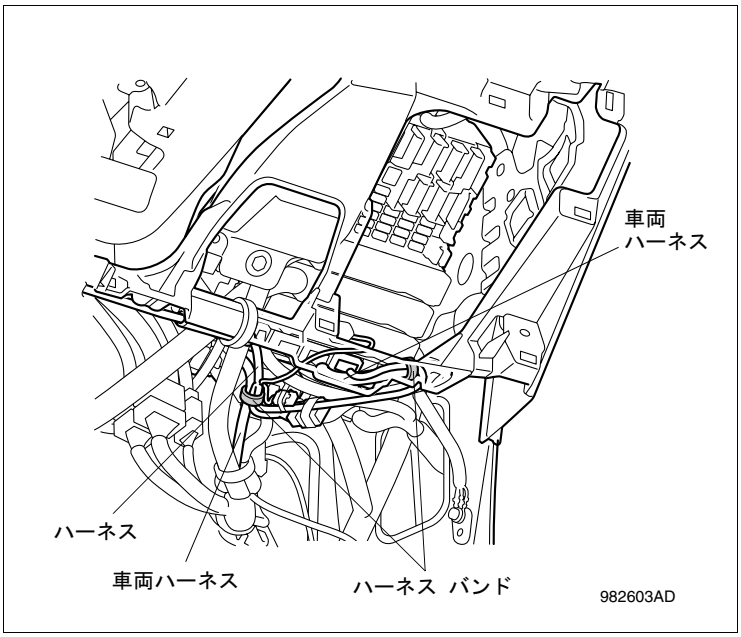


〈既に他の用品を装着している〉

47. 他の用品ハーネスの接続をヒューズ ボックスから外す。
48. ハーネスのダミー カプラーを外し，他の用品ハーネスの 8 極カプラーに接続する。
49. ハーネスの 8 極カプラーをヒューズ ボックスに接続する。



50. ハーネス バンド2本でハーネスを車両ハーネスに固定する。

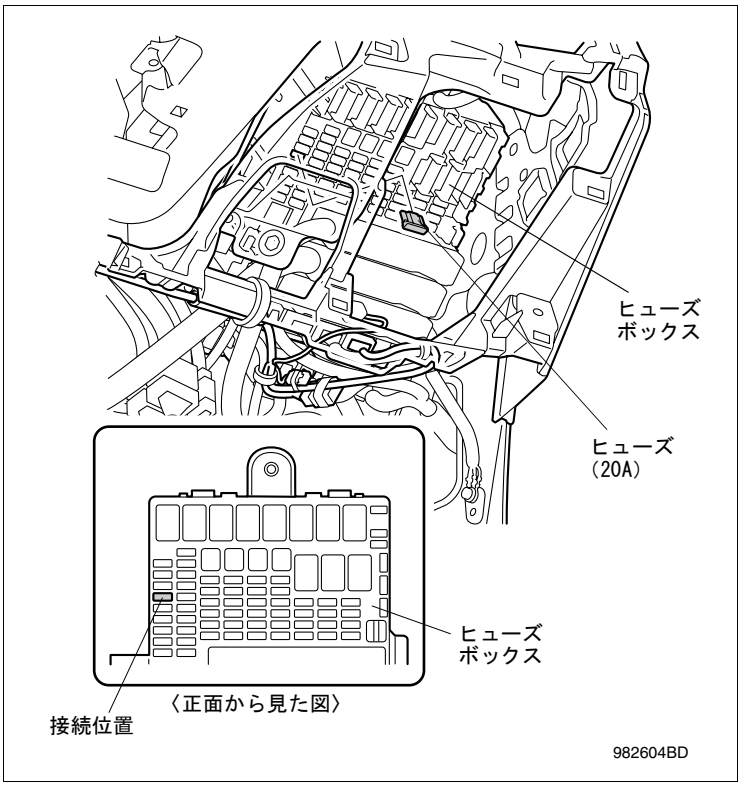


ヒューズの接続

51. ヒューズ（20A）をヒューズ ボックスの図に示す位置に差し込む。

アドバイス

・既にヒューズ ボックスにヒューズが差し込まれている場合は，ヒューズ（20A）の差し込みは不用です。

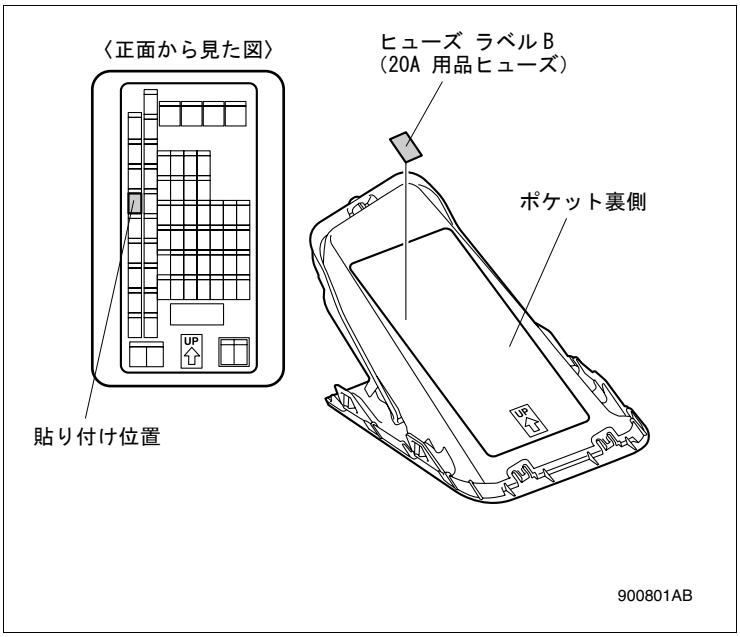


ヒューズ ラベルの貼り付け

52. ポケット裏側の図に示す位置にヒューズ ラベル B（20A 用品ヒューズ）を貼り付ける。

アドバイス

- 既にヒューズ ラベルが貼られている場合は，ヒューズ ラベル（20A）の貼り付けは不用です。
- ヒューズ ラベルの貼り付け面を，あらかじめ脱脂洗浄剤で清掃してください。



取り付け後の確認

取り付け確認

- 配線や取り付けに異常がないことを確認してください。
- 車両ハーネスおよび用品ハーネスに無理な押し込み，引っ張り，噛み込みがないことを確認してください。またクランプおよびバンドの外れや，締め付け忘れがないか確認してください。

作動確認

- ワイヤー ハーネスの通し方，固定の方法，カプラーや端子の接続に問題がないことを確認し，バッテリーにマイナス（−）端子を接続してください。
- 取扱説明書を参照して作動確認を行ってください。

復元作業

- 「作動確認」完了後，取り外した車両部品を下記の点に注意し，元通りに取り付けてください。
- 復元作業は，車両ハーネスおよび用品ハーネスの噛み込みや，車両部品の損傷に十分注意してください。
- 車両部品を元通りに取り付ける際は，浮きなどのないようにクリップ，ツメ等は確実に取り付けてください。
- マイナス（−）端子接続後は，電装アクセサリーおよび他の電装システムが正常に作動することを確認してください。各機器のメモリーやつまみの位置を取り付け前の状態に戻してください。
- IMA バッテリーの残量表示がゼロの場合は，エンジンを始動し，P または N ポジションで 3,500 〜 4,000 rpm（無負荷状態）を維持し，IMA バッテリーの残量表示が少なくとも半分以上になるまで充電を行ってください。

ヒューズの場所

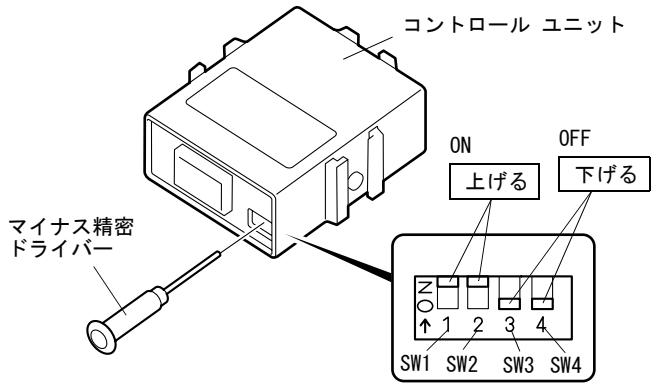
- ヒューズ（3A，20A）の場所については「取り付け概要図」を参照してください。

ドア ミラーの下降角度調整

1. お客様のご要望により，ドア ミラーの下降角度の調整が必要になった場合は，右表を参照して，コントロール ユニットのスイッチを精密マイナス ドライバー等でご希望の下降角度へ設定してください。

アドバイス

- スイッチの設定を行うときは，車両の金属部に触れる等をして，体の静電気を逃がしてから作業を行ってください。
- スイッチの設定を行うときは，バッテリーのマイナス（−）端子コードを外して作業を行ってください。



ミラー下降角度	SW1	SW2	SW3	SW4
3.1	OFF	OFF	OFF	OFF
3.8	ON	OFF	OFF	OFF
初期設定位置 4.6	OFF	ON	OFF	OFF
5.4	ON	ON	OFF	OFF
6.1	OFF	OFF	ON	OFF
6.9	ON	OFF	ON	OFF

9N0301AD